



2026年3月23日

報道関係者各位

慶應義塾大学

## 慶應義塾大学グローバルリサーチインスティテュート X Dignity センターが「これからのデジタル倫理考えよう！宣言」および新組織の設立を公表

慶應義塾大学グローバルリサーチインスティテュート X Dignity センターは、健全で闊達な情報空間の実現を目指し、「これからのデジタル倫理考えよう！宣言」の公表、ならびに新組織の設立（2026年11月1日予定）を発表します。

デジタル情報空間は社会の基盤として不可欠な存在となる一方、アテンション・エコノミーの行き過ぎによる偽・誤情報や誹謗中傷の拡散・増幅、AI生成動画等による「もっともらしい情報」の遍在など、さまざまな課題を表出させています。

こうした現状を踏まえ、X Dignity センターは、若者を含む多様な世代や業種のステークホルダーが集い、領域横断的な対話を通じて、すべての人の尊厳が守られ、相互理解と創造的対話が育まれる情報空間の実現を目指し、その具体的な取り組み（新組織設置を含む）を推進します。

### 1. 「これからのデジタル倫理考えよう！宣言」

#### (1) 背景

2026年1月26日、X Dignity センターは、AIの発展によって大きく変容する情報空間において求められる報道機関のあり方を示す「AI時代の報道機関のあり方に関する提言」を公表しました。この提言では、特定の機能・役割をもった報道機関を対象にしましたが、現代のデジタル情報空間は、誰もが「発信者」になれる時代であり、健全で闊達なデジタル空間を実現するには、より多くの人々が一定の倫理観を共有しながら実際のアクションを起こしていくことが重要です。そこでX Dignity センターでは、提言を議論した有識者会議において、特に若い世代が冷笑的にならず、「自分事」として捉えることができるようなデジタル倫理原則を検討してきました。その内容を「これからのデジタル倫理考えよう！宣言」として公表いたします。

#### (2) 概要

「これからのデジタル倫理考えよう！宣言」は、以下の5つの柱を行動指針（“しりたいね”）として掲げます。

※ 詳細は別紙の資料をご参照ください。

- し (デジタル空間の) 仕組みをしっかりと理解する
- り リスペクトにあふれた交流を行う
- た 多様な情報に出会えるチャンスを増やす
- い いちど立ち止まり、情報の出どころと根拠を確かめてから広げる
- ね ネクストジェネレーション（次世代）とともに未来のデジタル空間を築く

## 2. 新組織の概要

「AI 時代の報道機関のあり方に関する提言」、「これからのデジタル倫理考えよう！宣言」を具体化し、情報空間の健全化に向けた大きな社会的な連帯ないしムーブメントを生み出すには、これまで必ずしも十分な連携が図られてこなかった報道機関、プラットフォーム、クリエイター、広告代理店、広告主、学生等が積極的につながり、一定の緊張感を持ちつつも協働していく必要があります。また、事業者等が主体となったいわゆる業界団体ではなく、特定の利益に肩入れせず、学問的な公正性ないし中立性を重んじる「大学」の研究機関が中心となったネットワーキングが重要です。

X Dignity センターは、こうした問題意識から、大学を中心としたマルチステークホルダーの新組織設立を提案し、多くの企業・団体からご参画の表明をいただきました。こうした新組織は、世界的にも類を見ないものであると考えます。

### ■ 慶應義塾大学グローバルリサーチインスティテュート X Dignity センターとは

慶應義塾大学は、21 世紀における「尊厳 (dignity)」の再定義を目指し、新たな領域横断研究の拠点として、2024 年に X Dignity センターを設立しました。牛場潤一 (理工学部 教授)、大久保健晴 (法学部 教授)、徳永聡子 (文学部 教授)、山本龍彦 (法務研究科 教授) の共同代表により設立された当センターでは、様々な学問領域の重層的な連携、産業界や一般社会との交差 (クロス) を通じて、21 世紀における「尊厳」をめぐる倫理的価値を考究し、その成果を世界へと発信しています。



※ ご取材の際には、事前に下記までご一報くださいますようお願い申し上げます。

※ 本リリースは、文部科学記者会、総務省記者クラブ、各社社会・教育部等に送信させていただいております。

---

#### ・お問い合わせ先

慶應義塾大学グローバルリサーチインスティテュート X Dignity センター

E-mail : [x-dignity-group@keio.jp](mailto:x-dignity-group@keio.jp)     <https://www.x-dignity.kgri.keio.ac.jp/>

#### ・本リリースの配信元

慶應義塾広報室 担当：道祖土 (さいど)

TEL : 03-5427-1541     FAX : 03-5441-7640

E-mail : [m-pr@adst.keio.ac.jp](mailto:m-pr@adst.keio.ac.jp)     <https://www.keio.ac.jp/>